

4-25 大気汚染常時監視測定結果

(注-1) 平成6年度における大気汚染常時監視測定結果をとりまとめた。また、平成2年度から平成6年度の測定結果の推移は、おおむね「環境庁報告」の様式に従ってまとめられた。

(注-2) 用途地域の欄は、次の区分に従って記入している。

第一種低層住居専用地域	}	= 住
第二種低層住居専用地域		
第一種中高層住居専用地域		
第二種中高層住居専用地域		
第一種住居地域		
第二種住居地域		
準住居地域	}	= 商
近隣商業地域		
商業地域		= 準工
準工業地域		= 工
工業地域		= 風致
風致地区		= 臨港
臨港地区		= 工専
工業専用地域		= 未
その他		

(注-3) 測定結果における表の備考欄の「○」は、10年間継続して測定を行い、かつ、各年度の測定時間が6,000時間以上の測定局を示している。

(本欄中の10年間継続局グラフの測定局を示す。)

(注-4) 測定は、下表に示す方式により実施している。

測定項目	測定方式
窒素酸化物(一酸化窒素、二酸化窒素)	光度法
オキシダント	光度法
炭化水素(全炭化水素、非メタン炭化水素)	ガスクロマトグラフ法
浮遊粒子状物質	ベータ線吸収法
二酸化硫黄	溶液導電率法
一酸化炭素	非分散型赤外線吸収法